

## 第1 監査の種類等

### 1 監査の種類

財務監査及び行政監査

### 2 監査の趣旨

局室区単位で行う財務監査及び行政監査では、監査の対象範囲が特定の局室区に限定されるため、本市の事務の中から特定のテーマを選定し、局室区をまたがる横断的な視点で共通する問題点の考察等を行うことを目的に、特定のテーマについて監査を実施した。

### 3 監査のテーマ

「基金関連事務」

基金には、年度間の財源調整や将来需要への備えなどの機能があり、安定的な行政サービスを支えるものとなっている。

名古屋市には令和6年度末時点で28の基金が設置されており、このうち定額の資金を運用するために設置されている2つの基金については、地方自治法第241条第5項の規定に基づき、決算審査と合わせて基金運用状況審査が行われているものの、その他の基金についてはこれまで包括的な監査が行われていない。

そこで、基金運用状況審査の対象となっていない26の基金について、基金が条例等に従って適切に利用されているかなどを調査するため、本テーマを選定した。

## 第2 監査の対象

局室区（基金関連事務に限る。）

## 第3 監査の着眼点

令和7年度監査計画に従い、名古屋市監査委員監査基準に基づき、事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにしているか監査することを目的として、以下のことに重点を置いて実施するものとする。

### 1 基金は条例等に従って適切に利用されているか

- ・設置目的に合致していない取崩しがされていないか。
- ・基金は有効に活用されているか。
- ・寄附金の確保に努めているか。

- 2 基金の運用は確実かつ効率的に行われているか
  - ・基金運用計画は策定されているか。
  - ・運用先や運用期間は適切か。
- 3 基金に係る事務は適正に行われているか
  - ・基金の積立てや取崩しなどに係る手続は適正に行われているか。
  - ・基金の収入や支出の記録は行われているか。

## 第4 監査の実施内容

### 1 実施時期

令和 7年 6月10日から令和 8年 3月25日まで

### 2 実施方法

今回の監査は、名古屋市監査委員監査基準に基づき、各局室区で処理している主に令和 6年度における基金関連事務について、積立て、取崩し及び運用の状況等を調査するとともに、書類等突合などを試査により実施した。

## 第5 監査結果

### 1 総括

上記のとおり監査した限り、重要な点において、監査の対象となった事務がおおむね適正に執行されていることが認められた。ただし、後述のとおり一部に指摘すべき事項が見受けられた。

今後の事務執行に当たり、該当する事項の是正及び再発防止策を実施し必要な措置を講じられたい。また、措置を講じた場合は、当該措置の内容を通知されたい。

着眼点ごとの監査結果は以下のとおりであった。

#### (1) 基金は条例等に従って適切に利用されているか

各基金とも条例で定めた設置目的に従い、おおむね適正に取崩しがなされ、有効に活用されていた。また、寄附金を積み立てている基金については、名古屋市公式ウェブサイトやリーフレットのほか、SNSや催事で寄附を募るなど、寄附金の確保に努めていた。

(2) 基金の運用は確実かつ効率的に行われているか

安全性及び流動性を確保した上で効率的な運用を図るために定められた名古屋市資金運用方針のもと、毎年度策定されている基金運用計画に基づいて運用が行われており、問題は見受けられなかった。

(3) 基金に係る事務は適正に行われているか

積立て、取崩し及び運用などに係る事務については、条例やマニュアル等で定められた手順に従って行われており、問題は見受けられなかった。

なお、各局においては、市政を取り巻く状況の変化にも気を配りながら、定期的に基金の活用状況等の振り返りを行うとともに、望ましい基金のあり方について不断の検討を行われたい。

## 2 基金の状況

今回調査対象とした各基金の令和 6年度における状況は以下のとおりである。

表 1 概要

基金名	設置年月日	設置目的	調査対象
教育基金	昭和39年 4月 1日	教育事業の資金に充てるため	スポーツ市民局、教育委員会
市営住宅等管理運営等基金	令和 2年 4月 1日	市営住宅等の持続的かつ安定的な管理運営や徴収した敷金の管理のため	住宅都市局
名古屋城整備積立基金	昭和39年 4月 1日	名古屋城を整備する資金に充てるため	観光文化交流局
名古屋城本丸御殿積立基金	平成14年 4月 1日	名古屋城本丸御殿を復元する資金に充てるため	観光文化交流局
名古屋城天守閣積立基金	平成29年 7月21日	名古屋城天守閣を復元する資金に充てるため	観光文化交流局
市民文化振興事業積立基金	昭和57年 4月 1日	市民文化の振興を図るため	観光文化交流局
国際交流事業積立基金	昭和63年 3月31日	国際交流事業の推進を図る資金に充てるため	観光文化交流局
大規模施設整備積立基金	昭和63年 3月31日	大規模な施設を整備する資金に充てるため	財政局、スポーツ市民局、環境局、健康福祉局、住宅都市局、緑政土木局、教育委員会
リニア関連名古屋駅周辺地区まちづくり基金	平成31年 4月 1日	リニア中央新幹線の開業に関連する名古屋駅周辺地区のまちづくりの推進及び名古屋駅のターミナル機能の強化を図る資金に充てるため	住宅都市局
高速度鉄道建設積立基金	平成元年 3月31日	高速度鉄道を建設する資金に充てるため	財政局
環境保全基金	平成 2年 3月30日	環境保全に関する事業の資金に充てるため	スポーツ市民局、環境局、健康福祉局、子ども青少年局、住宅都市局、消防局
中区役所等管理基金	平成 4年 4月 1日	中区役所庁舎及び同庁舎の属する 1棟の建物における市の施設の管理及び整備に要する資金に充てるため	スポーツ市民局、観光文化交流局

基金名	設置年月日	設置目的	調査対象
介護給付費準備基金	平成12年 4月 1日	介護保険の中期的な財政の調整及び安定的な事業の運営を図る資金に充てるため	健康福祉局
災害対策事業基金	平成27年 4月 1日	災害対策事業の計画的な推進を図るため	防災危機管理局、経済局、観光文化交流局、環境局、健康福祉局、子ども青少年局、住宅都市局、緑政土木局、消防局、教育委員会
災害救助基金	令和 2年 4月 1日	災害救助法に規定する費用の支弁の財源に充てるため	防災危機管理局
区まちづくり基金	平成28年 4月 1日	区の特性に応じたまちづくりの推進を図る資金に充てるため	スポーツ市民局
子ども・親総合支援基金	平成30年 4月 1日	子ども・親総合支援の推進を図るため	子ども青少年局
アセットマネジメント基金	平成30年 4月 1日	アセットマネジメントの推進を図るため	財政局
アジア・アジアパラ競技大会基金	平成31年 4月 1日	第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会を開催する資金に充てるため	総務局
東山動植物園基金	令和 2年 3月13日	東山動植物園の整備及び運営に要する資金に充てるため	緑政土木局
学生タウンなごや推進基金	令和 5年 4月 1日	学生から選ばれるまちづくりの推進を図る資金に充てるため	総務局
職員退職手当基金	令和 5年 4月 1日	職員の退職手当の財源に充てるため	総務局、消防局、教育委員会
公債償還基金	平成元年 4月 1日	公債の償還の財源に充てるため	財政局
財政調整基金	昭和52年 4月 1日	将来にわたる本市財政の健全な運営に資するため	財政局
水道事業基金	平成 3年 3月25日	水道事業の健全な運営に資するため	上下水道局
交通事業基金	平成 6年 4月 1日	交通事業の健全な運営に資するため	交通局

(注) 基金名のうち、「名古屋市」は省略した。以下同じ。

表2 金額変動

(単位：千円)

基金名	令和 5年度末 残高	令和 6年度中増減		令和 6年度末 残高
		積立て	取崩し	
教育基金	992,239	402,586	161,409	1,233,415
市営住宅等管理運営等基金	4,478,861	660,179	255,813	4,883,227
名古屋城整備積立基金	11,476	4,732	0	16,209
名古屋城本丸御殿積立基金	1,488,368	3,247	0	1,491,616
名古屋城天守閣積立基金	291,793	62,499	0	354,292
市民文化振興事業積立基金	646,682	19,889	49,441	617,130
国際交流事業積立基金	2,198,209	2,206	73,972	2,126,443
大規模施設整備積立基金	24,237,148	14,483	7,480,685	16,770,946
リニア関連名古屋駅周辺地区まちづくり基金	9,664,620	4,713	270,973	9,398,360
高速度鉄道建設積立基金	43,918	25	0	43,943
環境保全基金	501,445	1,561	53,964	449,042
中区役所等管理基金	393,657	0	127,440	266,217

基金名	令和 5年度末 残高	令和 6年度中増減		令和 6年度末 残高
		積立て	取崩し	
介護給付費準備基金	3,519,770	2,809,759	1,454,398	4,875,131
災害対策事業基金	2,963,960	3,145	947,928	2,019,177
災害救助基金	1,900,279	1,089	0	1,901,369
区まちづくり基金	64,475	7,585	31,167	40,894
子ども・親総合支援基金	0	0	0	0
アセットマネジメント基金	384,291	242,267	0	626,559
アジア・アジアパラ競技大会基金	10,001,001	10,245	0	10,011,247
東山動植物園基金	518,095	25,962	65,615	478,443
学生タウンなごや推進基金	11,462	15,934	6,840	20,556
職員退職手当基金	5,000,000	2,559	5,002,559	0
公債償還基金	292,936,948	56,388,035	43,547,992	305,776,991
財政調整基金	24,078,588	4,896,212	12,881,535	16,093,265
水道事業基金	1,822,249	1,106	759,435	1,063,919
交通事業基金	0	0	0	0

(注) 表中の金額は千円未満の端数を切り捨てた。

### 3 指摘

#### (1) 活用見込みのない基金について（財産管理事務）

名古屋市高速度鉄道建設積立基金条例によると、同基金は高速度鉄道を建設する資金に充てることを設置目的としている。

高速度鉄道建設積立基金の活用状況を調査したところ、平成14年度以降、取崩し実績がなく、毎年度運用益を積み立てるだけの状況となっていた。また、令和 6年度末時点で43,943,258円の残高を有しているが、現時点で予定している用途はないとのことであった。

なお、高速度鉄道の建設は、平成23年 3月27日の桜通線野並・徳重間の開通以降行われていない。

財政局総務課及び財政課においては、高速度鉄道建設積立基金については設置目的が果たされたと考えられ、当面の活用見込みもないことから、基金を廃止し、基金残高を一般会計に繰り入れることを検討されたい。

（財政局総務課、財政局財政課）

#### (2) 募金箱による寄附の状況について（行政運営事務）

市民文化振興事業積立基金は、市民や団体等からの寄附金を積み立てており、寄附の手段としては、募金箱、納付書及びインターネットを利用したクレジットカード決済等がある。

このうち募金箱については、名古屋市芸術創造センターを始めとした観光文化交流局文化芸術推進課（以下「文化芸術推進課」という。）所管の文化施設に設置されている。

市民文化振興事業積立基金の募金箱について調査したところ、募金箱が設置されている22か所の施設のうち、令和 6年度における寄附金額が 0円である施設が17か所見受けられたほか、令和 4年度から令和 6年度までの 3年間において一度も寄附が行われていない施設が 9か所見受けられた。

また、文化芸術推進課所管の文化施設が26か所あるところ、募金箱が 4か所に設置されていなかったほか、募金箱による寄附が行われていることや設置施設についての周知が市公式ウェブサイトやチラシ等で行われていなかった。

市民や団体等からの寄附金は、事業を実施するための貴重な財源であること

から、より多くの寄附を得られるよう、取組を行うことが重要である。

現状を踏まえると、募金箱の設置施設や来場者の導線を意識した設置場所、さらに募金箱そのものを目立ちやすくする等のPR方法について再度見直す余地があると思料されるため、文化芸術推進課においては、より効果的な方策について検討されたい。

(観光文化交流局文化芸術推進課)